

■ 教育のプロが教える『効果的なアクティブラーニングを創るコツ』とは？ ■

高校教員対象セミナー「アクティブラーニングを創る！」を開催

～ 現役高校教員が講義やワークショップでアクティブラーニングの学びを体験 ～

【日 時】＜1 日目＞11 月 26 日（土） ＜2 日目＞12 月 10 日（土） いずれも 14：00～17：30

【場 所】梅田キャンパス 8 階 KANDAI Me RISE ホール

このたび関西大学社会連携部高大連携センターでは、現役の高校教員を対象としたセミナー「アクティブラーニングを創る！」を、11 月 26 日（土）と 12 月 10 日（土）の 2 日間にわたり梅田キャンパス KANDAI Me RISE ホールにて開催します。

近年、主体的な学習を促す教育方法としてのアクティブラーニングが中等教育の現場でも大きな注目を集めています。本セミナーでは、学習研究・学習科学を専門とする本学教育推進部の森朋子教授が講師となり、アクティブラーニングの理論や実践のデザイン、ICT の活用などをトピックとして取り上げていきます。また、個人やグループでのワークショップを取り入れ、受講する約 60 名の現役高校教員にアクティブラーニングの学びを実際に体験いただき、その経験を日頃の教育現場で活用してもらうことを目的としています。

昨年に引き続き 2 回目の開催となる今回は、昨年の同セミナーを受講した教員 6 名がティーチングアシスタント（TA）としてワークショップに参加し、自らの経験を踏まえて受講者にアドバイスを行います。また、1 日目のセミナー終了後、受講者は 2 日目のセミナーまでに各自の現場でアクティブラーニングを実践するという課題が与えられ、その間、関大 LMS（※詳細は別紙ご参照）のチャット機能を利用して、受講者同士が意見交換をしたり、受講者の報告・相談に対して森教授ならびに TA がアドバイスできる仕組みとなっています。これらは本セミナーの大きな特長で、教員同士のネットワーク構築にも繋がると期待されています。

本学では、2008 年に発足した教育推進部が中心となって、全学的な教育に関する諸施策を協議・実施し、教育の質の充実・向上に取り組んでいます。その中でも、千里山キャンパスにある 3 つの「ラーニング・コモンズ」をはじめ、学生の主体的な学習を支援する空間を整備するなど、全学的なアクティブラーニングの導入を推進しています。本セミナーで講師を務める森教授は、その推進活動の中心的役割を担っており、「初年次教育」「反転授業」などをテーマにしたアクティブラーニングの授業デザインの専門家として、教育機関・学会等で多数の講演・発表を行っています。

つきましてはご多忙の折恐縮ですが、本セミナーの取材についてご検討をお願い申し上げます。

記

【日 時】 ＜1 日目＞11 月 26 日（土） ＜2 日目＞12 月 10 日（土） いずれも 14：00～17：30

【場 所】 関西大学梅田キャンパス 8 階 KANDAI Me RISE ホール
大阪市北区鶴野町 1-5
（阪急「梅田」駅下車 茶屋町口から徒歩約 5 分、JR「大阪」駅から徒歩約 10 分）

【講 師】 関西大学教育推進部 森 朋子 教授

【受 講 者】 現役の高校教員約 60 名 ※参加申込受付は終了しています。

【プログラム】 アクティブラーニングの理論・活用方法・評価等に関する講義と、個人やグループでのワークショップ（実習）で構成されています。（詳細は別紙をご参照ください）

以 上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先まで事前にお知らせ願います。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-1131 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

この伝統を、超える未来を。



■高校教員対象セミナー「アクティブラーニングを創る！」開催概要

【目的】 近年、主体的な学習を促す教育方法としてのアクティブラーニングが中等教育の現場でも大きな注目を集めています。本セミナーでは、学習研究の立場からアクティブラーニングを捉え、その理論、実践のデザイン、ICTの活用などをトピックとして取り上げていきます。個人やグループでのワークショップを取り入れ、アクティブラーニングの学びを実際に体験いただき、その経験を日頃の教育現場で活用してもらうことを目的としています。また、会場である梅田キャンパスのコンセプトにもあるとおり、本セミナーを通じて教員同士が「交流」し、「ネットワーク」の構築に繋がると期待されています。

【日時】 <1日目>11月26日（土） <2日目>12月10日（土） いずれも14：00～17：30

【場所】 関西大学梅田キャンパス 8階 KANDAI Me RISE ホール
大阪市北区鶴野町 1-5
（阪急「梅田」駅下車 茶屋町口から徒歩約5分、JR「大阪」駅から徒歩約10分）

【講師】 関西大学教育推進部 森 朋子 教授

◆講師プロフィール

関西大学教育推進部教授。専門は学習研究。実際の教育現場でのフィールドワークからいろいろな場面での学びの構造を理論化し、さらにそれらを応用する実践的研究を行っている。ドイツ・ケルン大学哲学部修士課程および大阪大学言語文化研究科博士前・後期課程修了を経て、2014年4月関西大学着任、2016年4月から現職。東京大学大学院情報学環・反転学習社会連携講座フェロー、京都大学高等教育研究開発推進センター研究員などを兼務。博士（言語文化学）。著書は、『反転授業－知識理解と連動したアクティブラーニングとしての授業枠組み』（『ディープ・アクティブラーニング』2015）や『初年次教育の授業デザイン』（『初年次教育の未来』2012）など。



【受講者】 現役の高校教員約60名 ※参加申込受付は終了しています。

【プログラム】

<1日目>11月26日（土）

14：00～15：30 講義&実習

- ・アクティブラーニングとは何か
- ・アクティブラーニングが抱える
- ・良いアクティブラーニングをつくるコツ
- ・ワーク①（講義の内容振り返り）

15：40～17：30 実習

- ・ワーク②（個人ワーク）
- ・ワーク③（シェアワーク）

<2日目>12月10日（土）

14：00～15：30 講義&実習

- ・ワーク④（前回の振り返り）
- ・ワーク⑤（グループワーク）
- ・ワーク⑥（ジグソー法）

15：40～17：30 講義

- ・アクティブラーニングの評価
- ・まとめ

【関大 LMS】

インターネットを利用して、資料の提示、テストの実行、レポートの提出や成績データの集計が行える e-Learning システム。PC やタブレット、スマートフォンから利用可能。

◆主な機能

- ・資料の配布や提示
 - ・テスト／アンケートの実施
 - ・成績の確認（レポートの採点も可能）
 - ・電子掲示板（質問場所の提供）
 - ・チャット
 - ・メッセージ機能
 - ・出席確認
- 等

※本セミナーでは、「チャット」機能のみを、受講生限定・期間限定で使用可能としています。